

2020年度【後期】
（第11期）
学生コーディネーター募集

結び目が
まだ
足りません

あなたの力が 必要です。

関心がある方は、..

ーオンライン説明会を開催！ー

開催日：10月26日（月）、29日（木）

時 間：昼休み（12:10～12:40）

ツール：Zoom ※申込み不要／参加は任意



2016年1月に開設された「東京都立大学ボランティアセンター」では、
都立大のボランティア活動をともに盛り上げていただく学生コーディネーターを募集します。

募集期間

10月22日（木）9:00 ～ 11月5日（木）15:00

活動内容

学内でのボランティア活動の啓発と支援を行っています。
以下の活動を通じて、学生の立場から学生と地域をつないでいきます。
(1) ボランティアセンター主催の年間行事への参画
(2) ボランティア活動の啓発・支援に関わる企画・運営
(3) 来室者への相談・支援のサポート

活動期間

2020年11月中旬～2021年3月31日

活動条件

定期的に行われるミーティングへの参加（週1回程度・オンラインで実施中）
活動はボランティア（無償）

詳細



ボランティアセンター
Webサイト専用ページ

東京都立大学ボランティアセンター

南大沢キャンパス 1号館1階（開室時間 平日10:00～17:00）／荒川キャンパス 厚生棟1階（閉室中）

TEL:042-677-1354 E-mail:tmu-volunteer@jmj.tmu.ac.jp（連絡先共通）





2020年度 学生コーディネーター後期募集 募集要項



東京都立大学ボランティアセンターとは

「東京都立大学(旧 首都大学東京)ボランティアセンター」は、本学の使命である「大都市における人間社会の理想像の追求」の実践的な取組の一つとして、ボランティア活動を推進し、その活動を通じ、豊かな人間性と独創性を備えたりリーダーシップを発揮する人材を育成することを目的に、2016年1月に開設されました。

ボランティアセンターでは、学生の皆さんがボランティア活動を通して社会に参加し、社会のニーズと向き合うなかで、一人ひとりの可能性を広げられるようなサポートを行っています。

学生コーディネーターについて

学内でのボランティア活動の啓発と支援を行っていくために、ボランティアセンターの学生コーディネーターを募集します。都立大生に対して、同じ学生の立場からボランティア活動を紹介したり、魅力を伝えたり、ボランティア活動に参加するためのきっかけづくったりすることで、学生と地域をつなぐこと、ボランティアコーディネーター(職員)とともに都立大のボランティア活動の機運を高めていくことを目指しています。

現在は、10人のメンバーが活動しています。

学生コーディネーターの活動内容

ボランティアセンターの学生コーディネーターの活動はボランティア(無償)です。

(1) ボランティアセンター主催の年間行事への参画

ボランティア活動を始めるきっかけづくりのためのセンター主催の年間行事(現在、予定しているものは、オンラインで実施する講座や大学生ボランティア活動報告会など)の企画・運営や、都立大独自の「ボランティアプログラム」の運営サポートに主体的に関わっていただきます。

(2) その他、ボランティア活動の啓発や支援に関わる学生コーディネーター企画の実施

同じ学生の立場から、ボランティアを身近に感じ、参加につながるきっかけとなるような取組を企画・実施していただきます。

(3) 来室者への相談・支援のサポート

活動希望者の思いを受け止め、活動先の紹介や相談への対応など、職員(ボランティアコーディネーター)とともにボランティアコーディネーションの補助をしていただきます。

学生コーディネーターは、現在、学内や学外で集まって活動を行うことができないため、オンラインでミーティングを行い、WEBやSNS等を活用して都立大のボランティア活動を盛り上げる活動を行っています。

今回の募集につきましても、面接、オリエンテーション等はオンラインで行います。

コロナ禍での活動は制限もありますが、“こんなときだからこそ”できること、必要なこと、求められていることは何かと想いをめぐらせて、アイデアを出し合いながら、新たな活動を創っていきませんか!?ピンチをチャンスに!

学生コーディネーターとなって得られること・・・例えば

- 学内外のさまざまなボランティア募集情報(福祉・教育・まちづくり・スポーツ・環境保全・国際協力など)やイベント情報と直に接することで、各分野のボランティア活動における現状や課題を知ることができる
- ボランティアコーディネーションやリーダーシップ等に関する研修を受講することができる
- ボランティア活動を紹介したり、自身のボランティア活動経験やボランティアの魅力を伝えることで、伝える力の向上につながる
- さまざまな分野で活動する学生や地域の人たちと出会い、一緒に活動することで、視野が広がったり、地域の魅力を発見できる

以上のようなことを通して、自身の専門学問の学びや将来にもつながる経験ができるかもしれません

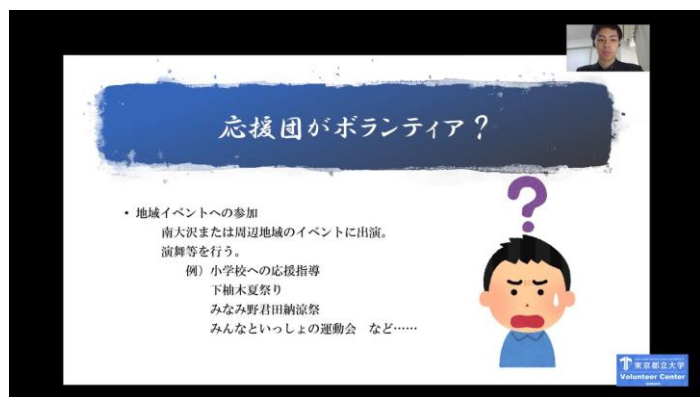


今年度前期の活動報告（一例）

「オンラインボランティア相談室（6/3～5）」

昨年度まで、学生コーディネーターがボランティアセンターに来室した学生の相談にのることにより、ボランティア活動に対する悩みや不安を軽減したり、学生のニーズに合った活動を紹介したりすることで、活動への参加につなげることを目的として実施してきた「ボランティア相談室」ですが、今年度は、コロナ禍の5月に実施した「Zoom学内団体ミーティング」で、複数のボランティアセンター登録団体から新歓活動をする機会が少なくなっているということをお聞きしたことから、団体の活動を発信する場、新入生の相談に応える場として「オンラインボランティア相談室」を実施することにしました。

学生コーディネーターが担った役割は、広報チラシの作成、出演団体との調整、当日の運営など、本企画の実現に向けた準備・運営のほとんど全部です。例年とは、異なる新たな形で実施にはなりましたが、参加した方からは、サークル選びやボランティア活動参加の参考になったという声をいただくことができました。



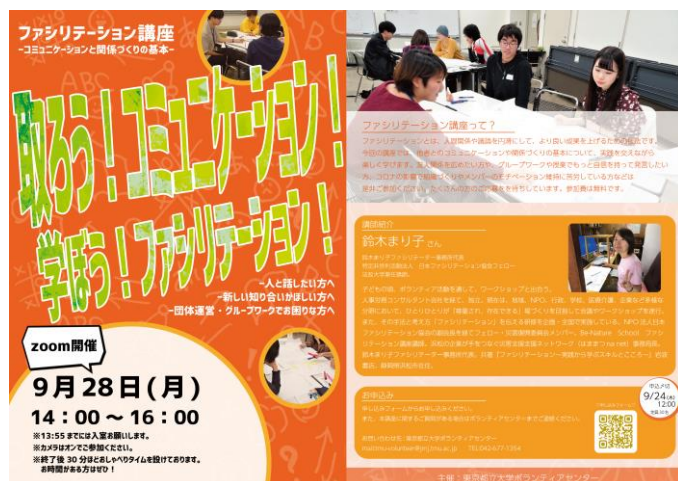
↑ Zoomで発表する応援団リーダー部

「ファシリテーション講座（9/28）」

新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインでのミーティングが増えたり、課外活動が例年通りにできなかったりする中で、9月28日に「ファシリテーション講座」を開催しました。

「ファシリテーション」は、人間関係や議論を円滑にして、より良い成果を上げるための技法です。

今回の講座では、ボランティアセンターのビジョン（2020-2025）の作成にファシリテーターとして関わった鈴木まりこさんを講師にお招きし、他者とのコミュニケーションや関係づくりの基本について、実践を交えながら楽しく学びました。オンラインミーティング時の悩みや、オンライン授業でのグループワークの取り組み方などの具体的な質問に対して、講師から見方・考え方の転換や具体的な方法についてのアドバイスがあるなど、参加者それぞれの身近な場面で活用できる知識や技術を得られたようです。事後アンケートには、「時間が足りなかった」という声が多く書かれていました。



↑ 学生コーディネーターが作成した広報チラシ

学生コーディネーターの声



石川 陸矢

都市教養学部 都市教養学科
理工学系 物理学コース 4年

■ 学生コーディネーター歴 ■
第5期：2017年11月～現在

私は1年生の後期から学生コーディネーターを始めました。当時はボランティア経験がほとんど無く、最初は右も左もわからずに学生コーディネーターの活動に全然ついていけなかったのですが、それでも熱量だけは誰にも負けまいとどんな活動にも出席だけはしていました。そうしているうちにだんだんと感覚が掴めてきて、今では主体的に活動できるようになりました。もちろん活動はとても大変ですが、それ以上に魅力ややりがいもあります。自分のように強い気持ちさえあれば経験等は関係ありません。

ぜひ一緒に学生コーディネーターの活動を盛り上げましょう！



川名 勇

プレミアム・カレッジ 専攻科

■ 学生コーディネーター歴 ■
第9期：2019年10月～現在

私は生涯学べる100歳大学として、都立大と東京都が連携して誕生したプレミアム・カレッジ第一期生です。そこには、「学びを通じた都立大生との異世代交流」が掲げられています。授業以外にも交流をと思い、ボランティア・センターを訪ねました。学部生、院生、教職員のみなさんとのボラ活動に参加し、いまは学生コーディネーターです。

学生コーディネーターの活動には、自分たちでボラセンを創っていく楽しさがあります。あなたも、一緒にやりませんか。「自分に来るかな？」と少し不安でも、みんなで力をあわせるボラセンなら大丈夫です！



応募について

(1) 活動条件

- 活動期間: 2020年11月下旬～2021年3月31日
- 初年度以降、登録は自動的に継続されます。(※1年ごとに継続の意思確認を行います。)
- 学生コーディネーターの活動は、**ボランティア(無償)**です。

(2) 募集人数

若干名

(3) 応募資格

- 本学の学生
- ボランティアセンター(南大沢キャンパス)で行われる **ミーティング** に参加できる方

現在は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンラインでミーティングを実施しています。

また、対面でのミーティングが可能になった場合でも他の場所(日野キャンパス・荒川キャンパスなど)からオンラインでの参加も可能です。ミーティングの頻度や曜日、時間等は、現メンバーと採用が決まったメンバーで話し合っ決めて決めますが、今のところ週1回程度を予定しています。

こんな方を求めています！

- 明朗活発で、人と話すのが好きな方
- ボランティアセンターの活動に関心を持ち、積極的に関わる意志のある方
- ボランティア活動の啓発・推進に意欲のある方
- 現在または過去にボランティア活動に取り組んだ経験のある方
- 地域や社会問題に関心を寄せ、それに対し積極的に取り組みたいと思っている方

ボランティアセンターは設立から5年目の組織であり、毎年新たなことにチャレンジしたり、改善したりして、まだ固まっていないことが多い状況です。与えられることを待つのではなく、職員とともに連携し合意形成を図りながら、自らチャレンジすることができる方を求めます。

(4) 応募書類の提出方法

Webサイトから「応募用紙」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、下記いずれかの方法でご提出してください。

- ① E-mailで送信する(1週間経過してもセンターからの受理メールが届かない場合は、ご連絡ください)
- ② ボランティアセンターの窓口を持参する

(5) 応募期間

選考募集: 2020年10月22日(木) 9時00分 ~ 11月5日(水) 15時00分まで

(6) 選考と採否通知

- 応募用紙の提出後、日程調整を行い、個別面接の日程を決定します(今回はオンラインでの開催)。
- 採否の通知は、11月中旬を予定しています。

オリエンテーションと研修について

学生コーディネーターとして採用された方は、**11月下旬(予定)にオンラインでオリエンテーション**を行います。

また、対面による活動が可能になった後、研修を実施します。詳細は採用の通知とともにお伝えしますが、学生コーディネーターに採用された方は、原則、全時間参加することが求められます。

